

れいわ ねんど
令和5年度

がっこうじゅんかいこうえん じぎょう
学校巡回公演事業

ふるのみつあき
古野光昭フルノーツ ジャズ・トリオ

「ジャズでスウィング！」



だんたいしょうかい
団体紹介

ふるのみつあき
「古野光昭フルノーツ ジャズ・トリオ」

にほん かい だいかつやく
日本ジャズ界で大活躍するメンバーが、「子どもたちもスウィングしようよ！」
あつ むか きょく こ いっしょ おど
と集まりました。ダンサーも迎え、ジャズの曲で、子どもたちと一緒に踊ります。

がっこうじゅんかいこうえん じぎょう
「学校巡回公演事業」

しょうがっこうちゅうがっこうとう ぶん か げいじゅつだんたい じつえんげいじゅつ じゅんかいこうえん おこな ことども しつ たか
小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回講演を行い、子供たちが質の高い
ぶん か げいじゅつ かんしょう たいげん まかい かくほ ことども ゆた そうぞうりょく そうぞうりょく し
文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思
こうりょく コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術
そうぞう し ことを むくてき として います。ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞
しどう おこな じつえん ことども さんか くふう おこな
指導を行います。また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。

し
知っていますか？～10月1日は「国際音楽の日」です～

ねん ようせい せつりつ こくさいおんがくひょうぎ かい よくねん ねん まいとし
1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会で、翌年の1978年から毎年10
がつついたち せ かい ひとびと おんがく つう たが なかよ こうりゅう ふか こく
月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国
さいおんがく ひ にほん ねん まいとし がつついたち こくさいおん
際音楽の日」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音
がく ひ さだ
楽の日」と定めています。



文化庁

ぶたいげいじゅつとうそうごう し えん じぎょう がっこうじゅんかいこうえん
舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）

どくりつぎょうせいほうじん にほんげいじゅつぶんか しんこうかい
独立行政法人 日本芸術文化振興会

プログラム

① 「A列車で行こう」 作曲:デューク・エリントン

ジャズではよく演奏される曲(スタンダードナンバー)のひとつです。ニューヨークの地下鉄A列車を題材に作られました。

② 「モーニン」 作曲:ボディ・ティモンズ

ジャズでは、もっとも特徴のあるブルーノート(クラシックにはない、ジャズ独特の音階)で表現されていて、コマーシャルにもよく使われる人気の高い曲です。

③ メンバーによる楽器の紹介~自己紹介も兼ねて

ウッドベース、ピアノ、アルトサックス

④ ジャズの種類について

- デキシーランドジャズ 「聖者が町にやってくる」(アメリカ歌曲)
- スウィングジャズ 「シングシングシング」 作曲:ベニー・グッドマン
または「茶色のこびん」 作曲:ジョセフ・ウィナー
- モダンジャズ 「ドナ・リー」 作曲:チャーリー・パーカー

⑤ 「校歌」 ジャズアレンジして演奏します。

休憩

⑥ 共演しましょう!

みんなで演奏!

- A 代表のみなさんとのコラボレーション
- B 「Cジャムブルース」 作曲:デューク・エリントン

みんなで踊ろう!

- C ダンス「君をのせて」 作曲:久石譲(ジャズバージョン)
「テイクファイヴ」 作曲:ポール・デズモンド

ボディパーカッション

- D 「テキーラ」 作曲:ダニエル・フロレンス

⑦ メドレー 皆さんのリクエスト曲や、ジャズのスタンダード曲を演奏します。

(曲目は、都合により変更になる可能性があります) ※コロナウィルス感染予防のため、内容が変更されることもございます。

ジャズの歴史

ジャズの起源は、1900年代で今から110年位前になります。ジャズはアメリカでヨーロッパの音楽とアフリカの音楽が出会い作られました。ジャズは、ニューオーリンズという町を中心に発展していきました。ニューオーリンズはアメリカの都市となる以前はフランス領、次いでスペインの都市だった歴史があります。ヨーロッパの音楽を基にアメリカの音楽が作られていき、賛美歌、民謡、黒人霊歌、ワークソング、ゴスペル、ブルース、ラグタイム等が混ざり合い、これにアフリカの太鼓のリズムが織り込まれ“ジャズ”と呼ばれるアメリカ音楽が生まれたのです。

出演者の紹介



ふるのみつあき 古野光昭

楽器:ウッドベース

「ベースの巨匠」と呼ばれる日本を代表するベーシスト。

東京音楽大学卒業。NHK交響楽団元首席・檜山薫氏に師事。

その後、渡辺貞夫グループ、今田勝トリオ、本多俊之グループ等でのレギュラー活動を経て、日本ジャズ界最強ユニット「フルノーツ」を結成。また、久石譲ワールドリームオーケストラ(新日本フィル)のツアー、レコーディングにも参加した。現在は、秋吉敏子、日野皓正等、多くの演奏家とセッションを重ねる他、寺井尚子等と共に子供の情操教育にも力を注ぎ、「子どものためのジャズコンサート」のバンドマスターや、NPO法人キッズファンの理事も務めている。

ダンス 渋田ともか、黒住倫代



おがえりあみ 魚返明未 楽器:ピアノ

ジャズピアニストの実力派。若手のトッププレーヤー。

高校時代、モダンジャズ研究部をきっかけにクラシックからジャズに転向。東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。現在は、ジャズだけでなく、映画「禁」truth ~姦しき弔いの果て~の音楽を担当するなど幅広く活動している。



でいびつど DAVID NEGRETE

楽器:サックス

アメリカ出身の躍動感あふれるサックスプレーヤー。

カリフォルニア・サンディエゴ出身。2004年、全額奨学金でボストンのパークリーで音楽院に入学し、卒業後はニューヨークを拠点にライブ活動を行っていた。2011年に日本に移住。クオリティの高い楽曲と演奏力で、音楽ファンのみならずミュージシャンからも注目を集めるサックス奏者である。

ジャズの特徴

●アドリブ(即興演奏) ジャズの最大の特徴は、(ソロパートによる)アドリブ(即興演奏)です。アドリブ部はテーマ(基本のメロディー)にはさまれており、「テーマ→アドリブ→テーマに戻る」という流れを基本とします。楽譜に縛られずに自由に自己表現していくアドリブの中でジャズは発展しました。

●4ビート/アフタービート ジャズは4ビートのもの(1小節に4分音符が4つ入る4拍子の曲)が多いです。4拍子の曲では、ヨーロッパの音楽も日本の音楽も「イチニイサンシイ」のように奇数拍(1拍目と3拍目)にアクセントを置くのが基本です。これに対し、ジャズでは「イチニイサンシイ」と偶数拍(2拍目と4拍目)にアクセントを置くのが基本です。これをアフタービートと言います。

●ブルー・ノート ジャズでよく使われるのは、ブルー・ノート・スケールといわれる音階です。ドから始まる長音階の場合、ド-レ-ミb-ファ-ソb-ラ-シb-ドのように、その第3音、第5音、第7音を半音下げた音を加えます。特に、b5の音をブルー・ノートと呼びます。

●リズムセクション ジャズのグループでは、ピアノ、ベース、ドラムスの全て又は一部が参加し、リズムセクションを担います。これはジャズから発展した音楽(ロックなど)にも共通している特徴でもあります。

●どんな曲でもジャズになる ジャズっぽく演奏すれば、どんな曲でもジャズ(っぽく)になります。ですから、ジャズの楽曲は多岐に渡ります。